

都市ボランティアに対するアンケート調査（案）について

1 実施時期

第1回：2019年11月（共通研修終了後）

第2回：2020年11月（都市ボランティア活動終了後）

設問によっては2時点で比較を行う。

2 実施方法

紙又はWebアンケート（第1回は共通研修のアンケートと同時実施）

3 アンケート活用方法

- ・新計画対象年度（R3～R5年度）における県民活動推進施策の参考資料とする。
- ・アンケート結果は、新計画に記載することを想定。
（現計画における本編「第4章これまでの県行政の取組」に該当する箇所又は資料編に記載。）

4 目的

○現計画で行動計画として定めている以下の事項について、都市ボランティア参加による影響はどのようなものであったかを調査する

- （1）県民活動の普及啓発の推進
- （2）東京2020大会を契機とした人材づくりとレガシーの創出

第1回目調査

- ・都市ボランティア応募以降のボランティア参加意識の変化を調査。
- ・現時点での東京2020大会終了後のボランティア活動予定を調査。

第2回目調査

- ・都市ボランティア参加によるボランティア参加意識の変化を調査。
- ・都市ボランティア参加者の東京2020大会終了後のボランティア活動予定を調査。
- ・都市ボランティア参加者が東京2020大会終了後に、ボランティア活動を継続して行わない理由（障壁となっているもの等）を調査。